

行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名		HIV診療支援ネットワークシステム運営事業			担当部局庁		健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成22年度			担当課室		疾病対策課		疾病対策課 山本 尚子	
会計区分		一般会計			施策名		Ⅳ－3－4 難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する			
根拠法令 （具体的な条項も記載）					関係する計画、通知等		「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」平成18年厚生労働省告示第89号			
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）		エイズの治療を行う医療機関における診療情報等をネットワークで共有、集積し、HIV感染者及びエイズ患者に対する治療・相談に活用する。								
事業概要 （5行程度以内。別添可）		エイズ治療・研究開発センター（ACC）及びエイズブロック拠点病院間のネットワークで結び、HIV感染者やエイズ患者（以下「患者等」という。）の状況、服薬記録等の診療情報を集計・データベース化し、共有する。								
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 （単位：百万円）				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算			60	24	23		
			補正予算							
			繰越し等							
			計			60	24	23		
		執行額				58				
		執行率（％）				96.7				
成果目標及び 成果実績 （アウトカム）		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 （年度）
		事業の内容が、HIV感染者やエイズ患者の近況や診療内容の分析であり、数量で評価することができないため、定量的な成果目標を示すことはできない。			成果実績	－	－	－	－	－
					達成度	％	－	－	－	
活動指標及び 活動実績 （アウトプット）		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		事業の内容が、HIV感染者やエイズ患者の近況や診療内容の分析であり、数量で評価することができないため、定量的な成果目標を示すことはできない。			活動実績 （当初見込み）	－	－	－	－	－
						－	－	()	()	
単位当たりコスト		(円／)			算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	雑役務費(運用・保守)		24	23	契約締結による金額確定のため					
計		24	23							

事業所管部局による点検			
	評 価	項 目	特記事項
目 的・予 算 状 況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資 金 の 流 れ、使 途・費 目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活 動 実 績、成 果 実 績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点 検 結 果		エイズ医療の水準の向上に寄与しており、引き続き事業を実施する必要がある。	
予算監視・効率化チームの所見			
現 状 通 り			
		当該経費は、エイズ対策の推進に必要な経費であるため、引き続き適切な予算措置及び執行を図ること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
-			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省



【一般競争入札】

A.株式会社a
58百万円

以下の事業を実施
・HIV診療支援ネットワークシステム開発・

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.株式会社a			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
庁費	システム開発・運用	58			
計		58	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社a	HIV診療支援ネットワークシステム開発等	58		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					